

# ほっかいどうの社会保障

2009年6月24日

北海道社会保障推進協議会

## 生活保護母子加算復活法案

### 野党4党共同提案を審議・可決して下さい！ ～道内選出議員札幌事務所にて要請行動をおこなう～ 道生連・道教組・道社保協で国会議員訪問・要請

6月4日に民主・共産・社民・国新の野党4党が「母子加算復活法案」(既報)を国会提出しましたが、参議院厚生労働委員会での審議がはじまった23日に、札幌にある道内選出国會議員事務所にて審議・可決を求める要請をおこないました。

要請行動には、道生連(三浦会長・佐藤事務局長・横山西区会長)・道教組(新保書記次長)・道社保協(甲斐副会長・吉岡事務局長)の9人が参加。

要請文書と生存権裁判の原告団の手記を手渡しました。とくに手記は「是非、読んでいただき、母子加算の削減・廃止による生活実態や子どもの様々な困難を理解してほしい」と訴えました。



町村信孝(自・衆)	事務局長対応。この不況で社会保障の削減はこれ以上できない。母子加算は他とのバランスでどうか。議員に伝える
石崎 岳(自・衆)	事務局長対応。社会保障削減は厳しいと考えている。議員に伝える。
吉川貴盛(自・衆)	事務局長対応。FAXで沢山要請が届いている。母子家庭の大変さはわかるので議員に伝える
橋本聖子(自・参)	事務所に手渡し。母子加算のことは承知しているので議員に伝える
伊達忠一(自・参)	事務局長対応。生活が大変であり対策が必要だ。問題はどこで線を引くかだが難しい。議員に伝える
丸谷佳織(公・衆)	文書を受け取るだけ。名刺も貰えず
横路孝弘(民・衆)	秘書対応。副議長で会派を抜けたが、良く承知しているのでしっかり取り組む。
三井わきお(民・衆)	事務員対応。趣旨を議員に伝える。
小川勝也(民・衆)	事務員対応。議員に伝える。
峰崎直樹(民・衆)	留守。ポストに文書入れてきた。
紙 智子(共・参)	道政策委員長対応。母子加算の削減・廃止は絶対許せない。復活法案成立に全力を上げる。党首討論で民主鳩山代表もこの問題に触れた。議論になる。議員に伝える。
大門実紀史(共・参)	
鈴木宗男(大・衆)	秘書対応。復活法案には賛成だ。衆議院で全力を挙げる。議員に伝える。

## 自民・公明は委員会ボイコットか？急いで要請FAXを送ろう

23日「母子加算復活法案」の趣旨説明がおこなわれました。自民・公明は欠席しました。委員会審議もボイコットするようです。しかし、マスコミは連日、この問題を取り上げており、世論の声も高まり、微妙な状況です。急いで、審議・可決をめざして、FAXでの要請行動を強めましょう。

## 「ほっかいどうの社会保障」 資料集 発売します

総会で発行した資料集(A4 130頁)を、1冊500円で販売します。道内の社会保障をめぐる各分野の生資料や諸資料が満載です。お申し込みは、道社保協事務局まで、どうぞ。

